

14、祝詞祝電披露（朗讀を省略す） 倉 富 求 馬

○本部 外各支部四四通

15、萬歳三唱

○天皇皇后兩陛下萬歳

○明倫會福岡支部萬歳

16、閉 會 小 田 部 博 美

五、添付書類

1、福岡支部宣言

2、同 決議文

3、本部祝辭

4、福岡地方に於ける明倫會支部結成狀況

一、 支 部 宣 言

曩に我國國が國際聯盟の羈絆を脱し敢て名譽の孤立を守るに至るや十年離伏の蘇聯赤露は忽ち假面を一擲して支那との通謀を露骨にし十師二十萬の大軍を黒龍江畔に動員して風雲突發の機運を待てり、米國亦急遽として赤露諍承認主義を捨て米露通商協約を結んで暗に赤露の東方經路を援け古今未曾有の大艦隊を建造して明らかにか我が國を窺ふの氣勢を示せり、英國は如何、左手日印通商の關稅障壁を高くし右手新嘉坡の軍港を嚴かにして米露の動向に追従す

而して日英同盟の舊交を昨日に忘れて今日既に排日巨頭たり、巧言令色千年老翁の支那は如何、讒を萬國に構へて排日の氣勢を煽り沿海諸國に新々殿するところの飛行揚を擧げて英米他日の策動に供せんことを誓へり、伊太利新に黃禍の害を叫び蘭領印度起つ